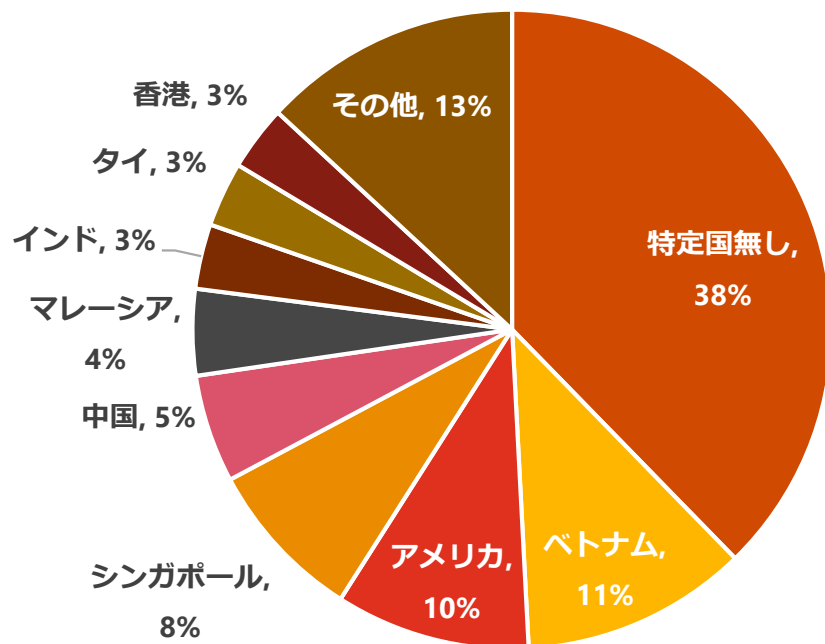


中小機構東北本部 2023年度支援実績

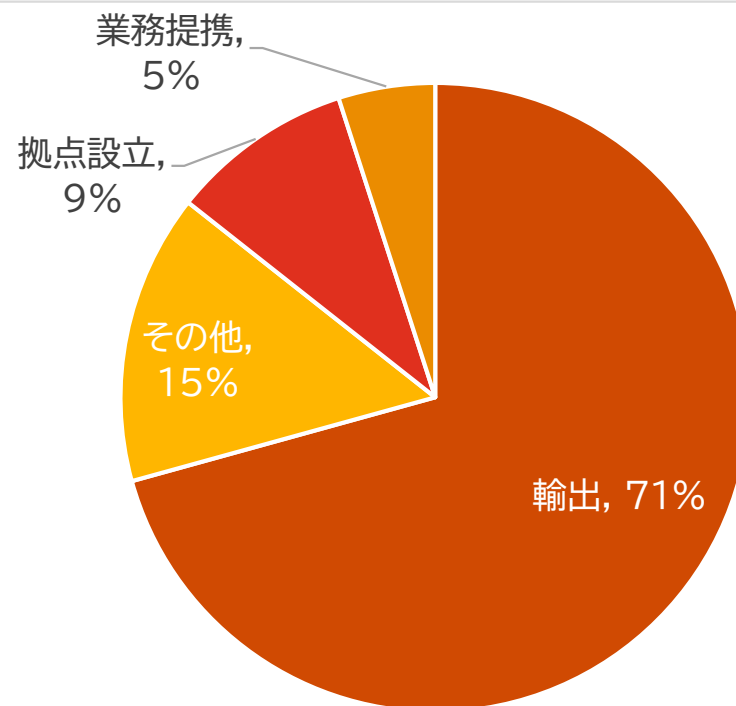
独立行政法人
中小企業基盤整備機構 東北本部
企業支援部

海外展開ハンズオン支援事業 利用状況（2023年度暫定値）

※海外展開ハンズオンのうち、S型(窓口相談型)の件数をもとに作成



対象国別 割合



相談カテゴリ別 割合

- ・東北地域の企業は初めて輸出を検討する企業が多いため、特定国なし(これから進出先を決める)の企業が多い傾向がある。
- ・東北地域は食品関連企業からの相談が多いため、他地域に比べアジア進出に関する相談がやや多い傾向がある。

カテゴリ	内訳
輸出	マーケティング、法律・規制、決済・輸送・保険、取引先の選定、輸出国の選定、取引トラブル など
拠点設立	進出プロセス、進出形態、投資手続、現地マネジメント全般 など
業務提携	技術供与、委託生産 など
その他	日本への輸入、支援制度説明、外国人材の活用、知財保護 など

新規輸出1万者支援プログラム 支援事例 —製造業(消費財)—

アルファ電子株式会社 (福島県)

資本金 1,200万円 従業員数 130名

事業内容 米粉麺の製造

利用メニュー 海外展開ハンズオン支援(中小機構) 輸出先 アメリカ



背景・きっかけ

- 本業は食品の製造ではなく、医療機器や電子機器の設計開発・組み立て。自社製品について検討し始め、さまざまな事業を模索した結果、米粉の麺製造に至ったが、国内受注が殆どであり、将来を見据え輸出に取り組むこととなった。
- 海外展開は初めてであるため、輸出規制や認証、輸出先国の選定という初歩の部分から相談を受けた。

支援内容

- 輸出の基礎を固める支援
 - ベトナムなど既に個別に引き合いがあったため、その例をもとに実務や輸出の注意点などアドバイス。また定着を図るため、その後も定例的にアドバイスを実施。
 - 基礎力向上を目的として社内ミニセミナーを企画実施。
- 事業計画の策定に向けた支援
 - 海外展開の長期的な展開に向け、海外在住の専門家も活用し、ターゲットとなる進出国の候補を選定。はじめに、グルテンフリー大国であるアメリカに仮置きした。
 - 今年度の目標を、海外展開に関する事業計画書のたたき台作成に設定し、海外展開に向けたSWOT分析を実施。

支援の結果

- 初回は初歩的な相談内容であったが、回を重ねるごとに海外展開に取り組む意欲が高まり、自社のSWOT分析やアメリカ進出に向けた仮説を建てられるようになった。
- アメリカ向けに適した商品の選定や戦略を検討し、実行した結果、現地商社から見積依頼やサンプル送付の連絡があり、対応中。今後の商談も期待できる。